

令和元年第2回(6月)定例会〈会期日程〉

6月4日・7日

本会議

開会 会期の決定
入間東部地区事務組合議会議員補欠選挙
議案内容説明・報告
陳情の常任委員会への付託
議案審議
議案の総括質疑・常任委員会付託

11日・12日・20日

常任委員会

議案審査

13日・14日
17日・18日・19日

本会議

市政一般質問
陳情の取り下げ

25日

本会議

委員会審査報告及び採決
議員提出議案審議
閉会



諏訪神社例大祭で奉納される渡戸獅子舞
平成30年8月28日撮影

小学校の改造建築工事契約を全会一致可決

令和元年第2回(6月)定例会が、6月4日から6月25日までの22日間にわたって行われました。
今定例会では、2件の工事請負契約(関沢小学校・勝瀬小学校の大規模改造建築工事)をはじめ、財産の取得について(旧富士見青年の家跡地)、令和元年度一般会計補正予算(第1号)議案など、21件の案件が市長から提出され、審議の結果、すべて原案のとおり可決・同意・承認しました。
議員提出議案4件については、「日米地位協定の抜本的見直しを求める意見書」と「米国による未臨界核実験に強く抗議し、すべての国に対して核実験を行わないよう求める決議」の2件を原案のとおり可決、2件は否決としました。
6月13日から19日まで行われた市政一般質問には18人の議員が登壇し、執行部の考えをいただきました。

令和元年第2回(6月)定例会 審議結果

議案等番号	議案等の名称	議案等番号	議案等の名称
48	富士見市行政不服審査関係手数料条例の一部を改正する条例の制定について	63	専決処分の承認を求めることについて
50	富士見市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	議6	日米地位協定の抜本的見直しを求める意見書の提出について
52	富士見市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	議9	米国による未臨界核実験に強く抗議し、すべての国に対して核実験を行わないよう求める決議について
57	財産の取得について	報告2	平成30年度富士見市一般会計繰越明許費繰越計算書について
58	工事請負契約の締結について	報告3	平成30年度富士見都市計画事業鶴瀬駅東口土地区画整理事業特別会計繰越明許費繰越計算書について
59	工事請負契約の締結について	報告4	平成30年度富士見市水道事業会計予算繰越計算書について
60	富士見市固定資産評価員の選任について	報告5	平成30年度富士見市下水道事業会計予算繰越計算書について
62	専決処分の承認を求めることについて	諮問1	人権擁護委員の推薦について

*「報告」については採決の対象ではありません。

○賛成 ×反対

議案等番号	議案等の名称	審議結果	21・未来クラブ				草の根		公明党		日本共産党		絆	安											
			佐野正幸	吉原孝好	上杉考哉	田中栄志	尾崎孝好	齊藤隆浩	関野兼太郎	村元寛	加賀奈々恵	勝山祥			今成優太	津波信子	深瀬優子	加藤清	篠田剛	寺田玲	小川匠	川畑勝弘	根岸操	伊勢田幸正	
49	富士見市税条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
51	富士見市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
53	富士見市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
54	富士見市下水道条例及び富士見市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
55	令和元年度富士見市一般会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
56	令和元年度富士見市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
61	専決処分の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議7	全国一律最低賃金制度の導入を求める意見書の提出について	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
議8	幼児教育・保育の無償化に向けて質の確保等を求める意見書の提出について	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

※表中、会派の「絆」は市民の絆 「安」は安心増市政の会を省略表記しています ※表中、議案等番号の「議」は議員提出議案です。 ※議長は賛否の表明は議長を除く議員の賛否が同数の場合のみです。

市議会議員の年賀状・暑中見舞状・祝金等寄附行為は、法律で禁止されております。皆様のご理解をお願いします。

6月13日・14日・17日・18日・19日の5日間にわたり、18人の議員が市民生活に関わる諸問題をはじめ、富士見市の将来を見据えた課題や施策等、市政一般について、市長・教育長等の考えをたしました。ここでは、定められたスペースで質問者が執筆した原稿を掲載しました。

市民生活・環境などで活発な発言

伊勢田 幸正(安心倍增市政の会)

①「障がい」の表記について

問 文化審議会国語分科会(旧・国語審議会)は国会の附帯決議等を受けて、常用漢字表にない「障」の字の使用は差支えないとの見解を示した。兵庫県宝塚市は今後「障害」「障がい」の表記を可能な範囲で「障」にしていく方針。本市も続くべきでは。答 「障がい」の表記でいくが、国、県の動向も注視する。

②色覚チヨークについて

問 色覚特性(かつての色盲・色弱)は男性の5%であるとされる。学校での色覚検査は平成15年以降任意となったが、受診率はどの程度か。答 平成30年で約3%。

③全学校で通常のチヨークと併用する形で導入している。具体的な割合というの把握していない。

問 千葉県松戸市など使用するチヨークを色覚チヨークへ一本化した例もあるが、本市ではどうか。答 各学校での状況に応じた判断に委ねたい。



ユニバーサルデザインタクシーも利用できるデマンド交通

吉原 孝好(21・未来クラブ)

①技術系職員の職員定数及び現員数について

問 技術系職員に係る行政需要の今後の見込みは。答 現在、市では公共施設等マネジメントに関する取り組みや道路の整備修繕、上下水道管の更新、学校や公民館など公共施設の改修なども進んでいるため、技術系職員の必要性は高い。

②地域要望について

問 南畑大排水路の浚渫(しゅんせつ)を実施する考えは。答 稲作時期が終わる秋には水位が下がり土砂の堆積状況の確認が可能となるため、浚渫の実施に向けた調査、検討をしていきたい。

③福祉避難所指定後の市と福祉避難所施設間の役割分担を明確にする考えは。

問 協定書の案が固まり次第、協定締結に向け各施設と協議を行い、今年度中に協定書を締結していきたい。

寺田 玲(日本共産党)

①障がい者施策の充実を

問 市内の就労継続支援B型事業所の平均月額工賃は。答 市内5カ所の事業所で2万3000円から5400円という状況。

②国保税の引き下げを

問 30代夫婦で子ども2人、固定資産税なしの給与400万円世帯の国保税は、2017年は37万7500円だが、2020年には48万1200円となる。3年間で10万3700円の負担増はあまりにも高い。国保税条例の見直しを行い、国保税の引き下げを。答 現在、引き下げは検討していない。

尾崎 孝好(21・未来クラブ)

①市役所本庁舎について

問 昨年度行われた本庁舎保全管理計画策定に関する調査結果で耐用年数等も示された。今後も継続的に市民サービスを提供し、災害発生時には災害対策拠点となる本庁舎については様々な角度からの検討が必要と考えるが、見解は。答 スピード感を持って様々な面からの検討を進めていく。

②第6次基本構想・基本計画策定について

問 計画策定を進めていく中で、行財政改革の視点からも官民連携の仕組みの一つであるソーシャル・インパクト・ボンド導入についての検討を。答 他市の取り組み事例等も含めて研究していきたい。

③市内産業の活性化に向けて

問 第2次商業活性化ビジョンも今年度で計画期間が終了する。また、これまでの産業振興条例の制定、産業振興基金の創設という現状を踏まえると産業振興ビジョンの策定も必要と考えるが、見解は。答 今後、具体的な施策の検討を進めていく段階で研究していきたい。

心ふれあう安心のまちづくり 関野 兼太郎(21・未来クラブ)

①市が発注した工事によるトラブル発生への対応は

問 一般的に工事業者へのペナルティとして次回の人札などの評価に反映されるのか。答 要綱で人身事故や贈賄などが入札参加停止要件とある。②住み続けたいくなる富士見市について

③水谷東地域などの通学路等の安全対策について

問 都市計画道路富士見橋通線の完成後には榎町から水谷東小学校などへの通学路が分断される。対応は。答 押しボタン式信号機の設置の必要性を提案している。

③通学路・生活道路の万全な安全対策について

問 歩行者の安全対策強化を。答 要望や道路パトロール等を通しての都度対応している。

津波 信子(公明党)

①市営住宅を含めた住宅政策について

問 富士見市市営住宅については、条件に合った人が入りやすい施行規則に。答 令和2年4月施行予定の民法の一部改正により、関係規定を精査し適切に対応していきたいと考えている。

②鶴瀬駅東口周辺の活性化について

問 周辺区域の今後のまちづくりは。答 土地区画整理事業と併せて魅力ある商業地と良好な住環境の創出に向け進めており、土地利用、交通ネットワーク、水と緑、新たな魅力づくりなどの検討事項の外、シテイズンとのさらなる連携を加え検討を進めていく。

③学校教育について

問 小中連携・一貫教育の推進にあたり、市費で教員を加配しては。答 乗り入れ授業の課題を解消する一つの方法と認識している。人材の確保や財政的負担が課題。

小川 匠(日本共産党)

①保育行政について

問 幼保無償化の際、国は基準に満たない認可外施設も5年間は無償化の対象とするとしているが、自治体が条例を定めれば対象外にできる。子どもの安全を守るため、基準に満たない施設は無償化の対象としないよう条例制定を。答 条例制定による影響を総合的に考える。

②シテイズン計画について

問 さらばーと富士見横のBゾーン・東消防署周辺のDゾーンを埼玉県が立地可能性調査を行った。市としてはどの様に検討しているのか。答 市は、現地確認を行い、道路、水路、公園、調整池についての考えを整理して県企業局に説明している。

③Dゾーンの開発をどの様に行うのか。

問 開発を具現化するための調査、研究に取り組んでいく。答 鶴瀬駅東口周辺について



土地区画整理事業が進む鶴瀬駅東口

佐野 正幸(21・未来クラブ)

①安心安全なまちづくりについて

問 自殺・防犯対策として青色照明灯の活用を。答 関係機関と情報共有を図るとともに、様々な対策について研究を図っていく。

②健康づくりについて

問 フレイル予防の推進を。答 フレイル予防の推進を。中でも、要介護状態にならないための早期発見の一助として、是非フレイルチェックの導入を。

川畑 勝弘(日本共産党)

①シテイズン計画について

問 さらばーと富士見横のBゾーン・東消防署周辺のDゾーンを埼玉県が立地可能性調査を行った。市としてはどの様に検討しているのか。答 市は、現地確認を行い、道路、水路、公園、調整池についての考えを整理して県企業局に説明している。

②鶴瀬駅東口周辺のまちづくりは富士見市の顔・玄関口としてしっかりと行うべき。

問 鶴瀬駅東口周辺全体が一つの商店会となることで、効率的な事業の活性化が図られる。今年と来年で、都市計画マスタープランを策定するので課題の整理や検討を行う。



さらばーと富士見東側で進められている産業団地計画

①災害派遣トイレネットワークプロジェクト導入について

②外国人観光客に対する観光危機管理の充実について

③地域からの要望について

④新河岸川河川水防センター前の交通安全対策は

⑤今後もしも引き続き注意喚起看板、路面表示による交通安全対策の実施を検討していく

⑥市道第43号線の交通安全対策について

⑦今後もしも注意喚起看板や路面表示により、速度抑制に向けた交通安全対策を検討していく

⑧市道第52号線の交通安全対策について

⑨新たな住宅が増加。交差点の明示等の交通安全対策を行う

⑩今年4月の県議会議員選挙では、市役所やサンライツホールに加え、みずほ台コミュニティセンター、ピアザふじみでも期日前投票所を開設した。成果はどうか

⑪アンケート結果では、83%の方が今後も継続して欲しいとの回答であった

⑫今後もしも継続して欲しいのか

⑬その予定である

⑭近隣トラブルについて

⑮樹木が私有地を越えてト

①地域公共交通について

②東武東上線の立体化について市長のリーダーシップを

③東武東上線改善対策協議会の中で、連続立体化を進めることも強くやってみる必要がある。関連市町と連携しリーダーシップをとっていく

④市道第72号線(富士見台中学校下)の整備について

⑤道路幅の広い所は車両のすれ違いがしやすくなる工事と、側溝の蓋の音がしない形に今年度工事を計画している

⑥教育行政について

⑦教員の働き方の実態は。様々な取り組みを行って

⑧改善していない実情がある。ICカードで在校時間を自動計算し全教職員の状態を一覧表で確認できるので助言や指導が迅速にできる

⑨部活動の取り組みは

⑩基本方針は策定したが、各中学校の実情に応じ実施するよう指導している

⑪校庭のほこり対策は

⑫調査研究を進める

⑬鶴瀬小の防球ネットは

⑭かさ上げするには支柱の交換が必要になるので現状で

⑮50代と60代の方が6割を占め、平均年齢は59歳

⑯審議会等のあり方について

⑰指針で掲げる女性委員の割合が40%以上に達成されないこと、全体に占める公募委員の割合が少ないこと

⑱世代別年齢構成及び平均年齢は

⑲高年齢や障がいなどで、自力でこみ出しができない方を支援するふれあい取組を実施。環境課と高齢者福祉課で必要な協議は行っており、検討委員会等は予定していない

⑳新たな公園について

㉑住民が増えている地域に借地公園など様々な手段で新たな公園を

㉒整備の手段の一つとして住民が増えている地域など異なる借地公園も検討したい

㉓医師会、事業者等に対して性的指向、性自認を理由にした差別的扱いを行わない旨の要請や啓発を行うべきでは

㉔男女共同参画社会確立協議会で議論していく

㉕「キヤッシュレス・消費者還元事業」と高齢者について

㉖今後、周知などの考えは

㉗今のところ高齢者に限定しての周知は考えていない

㉘高齢者の生活について

㉙介護保険を活用した住宅改修や、福祉用具購入における受領委任払いの要件は、自治体により異なるのか

㉚そのとおりである

㉛近隣市町の調査を行うとともに、制度の周知をしたい

㉜ごみ集積所の維持管理で、市民が行っている内容は

㉝かごやネット等の設置・片付け、集積所の清掃である

㉞ごみに関し、市の課題は

㉟集積所に関して相談や意見もあるが、一定程度円滑に行われていると認識している

㊱自宅前での個別回収の検討を始めてはどうか

㊲コストが課題。個別化だけでなく考えていきたい

㊳ラグビーワールドカップについて

㊴パブリックビューイングを行う予定は

㊵費用や会場について不明点が多いため、テレビ中継を利用した可能性を考えている

㊶ごみ集積所の維持管理で、市民が行っている内容は

㊷かごやネット等の設置・片付け、集積所の清掃である

㊸ごみに関し、市の課題は

㊹集積所に関して相談や意見もあるが、一定程度円滑に行われていると認識している

㊺自宅前での個別回収の検討を始めてはどうか

㊻コストが課題。個別化だけでなく考えていきたい

㊼ラグビーワールドカップについて

㊽パブリックビューイングを行う予定は

㊾費用や会場について不明点が多いため、テレビ中継を利用した可能性を考えている

今成 優太(草の根)

①投票率向上に向けて

②今年4月の県議会議員選挙では、市役所やサンライツホールに加え、みずほ台コミュニティセンター、ピアザふじみでも期日前投票所を開設した。成果はどうか

③アンケート結果では、83%の方が今後も継続して欲しいとの回答であった

④今後もしも継続して欲しいのか

⑤その予定である

⑥近隣トラブルについて

⑦樹木が私有地を越えてト

⑧人が孤立しない市を目指す

⑨深瀬 優子(公明党)

⑩市内東西交通、公園について

⑪上杉 考哉(21未来クラブ)

⑫加賀 奈々恵(草の根)

⑬村元 寛(草の根)

⑭勝山 祥(草の根)

■ 次回(9月)定例会の予定 ■

- 9月 3日(火) 開会、議案内容説明
- 6日(金) 議案総括質疑
- 10日(火)・11日(水)・12日(木)
- 13日(金)・25日(水) 常任委員会
- 17日(火)・18日(水)・19日(木)
- 20日(金)・24日(火) 市政一般質問
- 30日(月) 委員長報告、採決、閉会

※日程は変更になる場合もあります。

■ 議会を傍聴してみませんか ■

市民の皆さんの代表である議員の活動や審議の状況を直接傍聴してみませんか。議会事務局で住所・氏名を記入し、傍聴券を受け取り傍聴席に入ることができます。

また、手話通訳を希望する場合には、早目に事務局へお知らせください。なお、ご希望の日に対応できない場合もありますので、あらかじめご了承願います。

表紙写真を募集

議会だよりの表紙写真を募集しています。以下の要領でご応募をお願いします。

- ◆カラー写真
- ◆被写体のテーマ『私が選んだ富士見市百景』
- ◆写真(2L版)か写真データ
- ◆受付は随時行っています。
- *応募写真、データは返却いたしません。
- *写真のタイトル・撮影日時・場所を明記
- *メールでの応募も可能です。
- ◇採用の方には、富士見市の特産品を贈呈します。
- ◆送付先 〒354-8511 富士見市大字鶴馬1800番地の1 富士見市議会事務局 あて TEL 049-251-2711 (内165・166) FAX 049-255-9637 メールアドレス gikai@city.fujimi.saitama.jp

議会映像をインターネットで配信中!

ライブ中継 本会議を生放送
録画映像 会議終了後1週間程度で配信
スマートフォン・タブレット・パソコンで視聴できます。

議長の公務記録や政務活動費の領収書などの議会の情報もホームページで公開しています。

富士見市議会

検索

議案審議報告

議案第49号

富士見市税条例等の一部を改正する条例の制定について

〔賛成多数可決〕

地方税法の一部改正等に伴い、富士見市税条例等の一部を改正するもので、施行期日が異なることから、全部で3条からなる改正となつています。

《主な内容》

・子どもの貧困に対応するため、個人住民税の非課税の範囲に単身児童扶養者を加えた

・軽自動車税の環境性能割及び種別割の見直しにかかるもので、消費税及び地方消費税引き上げに伴う対応として、臨時的に軽減するための規定の整備やグリーン化特例について、所要の規定の整備及びその適用対象についての改正

・市税条例第90条に規定する身体障害者等に対する軽自動車税の種別割の減免にかかる申請手続きに関して、継続して減免を受けている方の手続きを緩和する旨の規定の整備

議案第50号

富士見市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

〔全会一致可決〕

災害弔慰金の支給等に関する法律等の一部改正に伴い、本条例の一部を改正するものです。

《主な内容》

・法律及び政令の改正により、貸付利率の上限を保証人ありの場合を無利子、保証人なしの場合を年3パーセント以内で、規則で定める率とする改正及び償還方法に

ついて、年賦、半年賦に月賦での償還方法を加える改正をその他文言整理と合わせて行う。貸付利率は、条例施行規則において1パーセントと設定する。

〔令和元年6月27日施行〕

*経過措置として、災害援護貸付金の利率の変更については、平成31年4月1日以後の災害から適用する。

議案第51号

富士見市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

〔賛成多数可決〕

厚生労働省が省令で定める「家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準」の一部改正に伴い、同基準を引用している本市条例の一部を改正するものです。

《改正内容》

・放課後児童支援員資格要件の緩和として、同支援員認定資格研修について、都道府県知事だけでなく指定都市の長が実施する研修を加えた。

議案第52号

富士見市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

〔全会一致可決〕

厚生労働省が省令で定める「放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準」の一部改正に伴い、同基準を引用している本市条例の一部を改正するものです。

《改正内容》

・放課後児童支援員資格要件の緩和として、同支援員認定資格研修について、都道府県知事だけでなく指定都市の長が実施する研修を加えた。

ち非課税世帯に属する方の介護保険料を軽減するものです。

〔令和元年6月27日施行〕

議案第53号

富士見市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について

〔賛成多数可決〕

介護保険法施行令の一部改正に伴い、富士見市介護保険条例の一部を改正するものです。制定の趣旨としては、消費税及び地方税法の一部の改正に伴う、令和元年10月1日からの消費税増収分を財源として、第1号被保険者のう

議案第54号

ふじみ野小学校に対する埼玉県道徳教育推進モデル校の委嘱に伴い、事務経費を計上するための補正

〔150万円〕

・ふじみ野小学校に対する埼玉県道徳教育推進モデル校の委嘱に伴い、事務経費を計上するための補正

〔38万円〕

議案第55号

令和元年度富士見市一般会計補正予算(第1号)

〔賛成多数可決〕

既定の予算から2億2986万7000円を追加し、予算の総額を350億490万5000円とするものです。

《主な内容と金額》

・プレミアム付商品券の発行に伴い、事業費及び事務経費を計上するための補正

〔1億809万3000円〕

・本年10月に実施される幼児教育・保育の無償化に伴い、保育システムを改修するための補正

〔1098万9000円〕

・一般財団法人自治総合センターによるコミュニティ助成事業助成金の交付決定に伴い、つるせ台小学校区防災連絡会等へ補助金を交付するための補正

〔2億5415万3340円〕

議案第57号

びん沼自然公園用地として、次のとおり財産を取得するものです。

〔全会一致可決〕

・所在 富士見市大字東大久保字蛭沼3664番の一部

・面積 6813.61平方メートル

・取得金額 〔4905万7992円〕

・陳情の取り下げについて

〔陳情第7号、行き止まり道路(特8-1)の早期解決を求める陳情〕は、陳情者から6月6日付で「取下げ願い」が提出されましたので、6月7日の本会議において取り下げを決定しました。

《陳情の取り下げについて》

「陳情第7号、行き止まり道路(特8-1)の早期解決を求める陳情」は、陳情者から6月6日付で「取下げ願い」が提出されましたので、6月7日の本会議において取り下げを決定しました。

意見書・決議(要旨)

日米地位協定の抜本的見直しを求める意見書

2018年7月27日に全国知事会は「米軍基地負担に関する提言」を決議したが、決議に至るまで、有識者からのヒアリングを行うなどして調査研究を行ってきた。提言では、日米地位協定を抜本的に見直し、航空法や環境法令などの国内法を原則として米軍にも適用させること、訓練ルートや訓練が行われる時期について速やかな事前情報提供を必ず行うこと、米軍人等による事件・事故に対し、具体的かつ実効的な防止策を提示すること、航空機騒音規制装置について周辺住民の実質的な負担軽減を図られるための運用を行うこと等の内容である。

米軍基地に隣接する全国の自治体は、長年にわたって基地の存在によって派生する住民生活への過剰な負担を強いられてきた。特に全国の米軍専用施設の約70%が集中する沖縄県は、米軍機の事故や航空機騒音、環境問題や米軍人・軍属等による犯罪・事件が後を絶たず、地域住民の生活が危険にさらされ圧迫されている。

日米地位協定は、1960年に締結されて以来、50年以上の間、一度も改正されていない。一定の運用改善や環境補足協定の締結等がなされてはきたものの、米軍基地から派生する様々な事件・事故等から国民の生命・財産と人権を守るためにはまだまだ不十分と言わざるを得ない。市議会は、国会及び政府に対し、根本的な解決のため日米地位協定の抜本的見直しを強く要望する。

提出先 衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 外務大臣

米軍基地に隣接する全国の自治体は、長年にわたって基地の存在によって派生する住民生活への過剰な負担を強いられてきた。特に全国の米軍専用施設の約70%が集中する沖縄県は、米軍機の事故や航空機騒音、環境問題や米軍人・軍属等による犯罪・事件が後を絶たず、地域住民の生活が危険にさらされ圧迫されている。

本市は、1984年に市議会で行われた非核平和都市宣言に関する決議に基づき、1987年に非核平和都市宣言を行っている。市議会は米国に対し、このような実験を二度と繰り返すことがないように、厳重に抗議するとともに、すべての国が、一切の核実験を中止し、「核兵器のない世界」へ向け取り組みを加速させることを強く求める。以上決議する。

全文は議会ホームページ及び議会事務局で閲覧できます。

最近、全国各地で高齢者ドライバーによる事故が連日報道され、大きな社会問題になっています。併せて国も高齢者の運転免許許制度について検討し始めました。今議会の市政一般質問の中でも、交通安全対策の質問が多くありました。万が一の事故で被害を受ける方を出さないために、市として出来る安全対策を進めることが求められます。誰もが安心して通行できる道路環境の整備で悲惨な交通事故がなくなることを切に願います。

米軍基地に隣接する全国の自治体は、長年にわたって基地の存在によって派生する住民生活への過剰な負担を強いられてきた。特に全国の米軍専用施設の約70%が集中する沖縄県は、米軍機の事故や航空機騒音、環境問題や米軍人・軍属等による犯罪・事件が後を絶たず、地域住民の生活が危険にさらされ圧迫されている。

本市は、1984年に市議会で行われた非核平和都市宣言に関する決議に基づき、1987年に非核平和都市宣言を行っている。市議会は米国に対し、このような実験を二度と繰り返すことがないように、厳重に抗議するとともに、すべての国が、一切の核実験を中止し、「核兵器のない世界」へ向け取り組みを加速させることを強く求める。以上決議する。

全文は議会ホームページ及び議会事務局で閲覧できます。

最近、全国各地で高齢者ドライバーによる事故が連日報道され、大きな社会問題になっています。併せて国も高齢者の運転免許許制度について検討し始めました。今議会の市政一般質問の中でも、交通安全対策の質問が多くありました。万が一の事故で被害を受ける方を出さないために、市として出来る安全対策を進めることが求められます。誰もが安心して通行できる道路環境の整備で悲惨な交通事故がなくなることを切に願います。

最近、全国各地で高齢者ドライバーによる事故が連日報道され、大きな社会問題になっています。併せて国も高齢者の運転免許許制度について検討し始めました。今議会の市政一般質問の中でも、交通安全対策の質問が多くありました。万が一の事故で被害を受ける方を出さないために、市として出来る安全対策を進めることが求められます。誰もが安心して通行できる道路環境の整備で悲惨な交通事故がなくなることを切に願います。

最近、全国各地で高齢者ドライバーによる事故が連日報道され、大きな社会問題になっています。併せて国も高齢者の運転免許許制度について検討し始めました。今議会の市政一般質問の中でも、交通安全対策の質問が多くありました。万が一の事故で被害を受ける方を出さないために、市として出来る安全対策を進めることが求められます。誰もが安心して通行できる道路環境の整備で悲惨な交通事故がなくなることを切に願います。

編集後記

最近、全国各地で高齢者ドライバーによる事故が連日報道され、大きな社会問題になっています。併せて国も高齢者の運転免許許制度について検討し始めました。今議会の市政一般質問の中でも、交通安全対策の質問が多くありました。万が一の事故で被害を受ける方を出さないために、市として出来る安全対策を進めることが求められます。誰もが安心して通行できる道路環境の整備で悲惨な交通事故がなくなることを切に願います。

最近、全国各地で高齢者ドライバーによる事故が連日報道され、大きな社会問題になっています。併せて国も高齢者の運転免許許制度について検討し始めました。今議会の市政一般質問の中でも、交通安全対策の質問が多くありました。万が一の事故で被害を受ける方を出さないために、市として出来る安全対策を進めることが求められます。誰もが安心して通行できる道路環境の整備で悲惨な交通事故がなくなることを切に願います。

最近、全国各地で高齢者ドライバーによる事故が連日報道され、大きな社会問題になっています。併せて国も高齢者の運転免許許制度について検討し始めました。今議会の市政一般質問の中でも、交通安全対策の質問が多くありました。万が一の事故で被害を受ける方を出さないために、市として出来る安全対策を進めることが求められます。誰もが安心して通行できる道路環境の整備で悲惨な交通事故がなくなることを切に願います。

再生紙使用

最近、全国各地で高齢者ドライバーによる事故が連日報道され、大きな社会問題になっています。併せて国も高齢者の運転免許許制度について検討し始めました。今議会の市政一般質問の中でも、交通安全対策の質問が多くありました。万が一の事故で被害を受ける方を出さないために、市として出来る安全対策を進めることが求められます。誰もが安心して通行できる道路環境の整備で悲惨な交通事故がなくなることを切に願います。

最近、全国各地で高齢者ドライバーによる事故が連日報道され、大きな社会問題になっています。併せて国も高齢者の運転免許許制度について検討し始めました。今議会の市政一般質問の中でも、交通安全対策の質問が多くありました。万が一の事故で被害を受ける方を出さないために、市として出来る安全対策を進めることが求められます。誰もが安心して通行できる道路環境の整備で悲惨な交通事故がなくなることを切に願います。

最近、全国各地で高齢者ドライバーによる事故が連日報道され、大きな社会問題になっています。併せて国も高齢者の運転免許許制度について検討し始めました。今議会の市政一般質問の中でも、交通安全対策の質問が多くありました。万が一の事故で被害を受ける方を出さないために、市として出来る安全対策を進めることが求められます。誰もが安心して通行できる道路環境の整備で悲惨な交通事故がなくなることを切に願います。

市民の声

地域活動で築けた仲間づくりと絆

本間 雄一

私は、元々は富士見市の人間ではありませんでした。転職と子どもが生まれることきっかけに富士見市に引っ越してきました。はじめは土地勘もなく知り合いもない中、何となくこの土地で暮らしていました。転機は、子どもが小学生になった時誘われたPTA活動でした。全く誰と何をすることもありません。はじめは戸惑うこともありましたが、以前から長く住んでいる人も、他市町から引っ越して来た人も垣根なく仲良く楽しく過ごせる環境のおかげで仲間も増えました。富士見市はとても住みやすく、そんなときも、故郷から10年余り、PTAの役員は一番、住んでいるだけとは言え、住めば都度良さを伝えています。地域の交流を学ばせてくれる機会もたくさんあります。今議会の市政一般質問の中でも、交通安全対策の質問が多くありました。万が一の事故で被害を受ける方を出さないために、市として出来る安全対策を進めることが求められます。誰もが安心して通行できる道路環境の整備で悲惨な交通事故がなくなることを切に願います。

議会内人事

入間東部地区事務組合議会議員補欠選挙が行われ、下記の議員が選出されました。

尾崎 孝好 議員
川畑 勝弘 議員

川畑 勝弘 議員
尾崎 孝好 議員

このたび、全国・埼玉県の各市議会議員会において、長年にわたって地方自治の発展に寄与・貢献したことにより、尾崎孝好議員、川畑勝弘議員が表彰され、今定例会において表彰状が伝達されました。

（写真右から）
尾崎 孝好 議員
川畑 勝弘 議員

このたび、全国・埼玉県の各市議会議員会において、長年にわたって地方自治の発展に寄与・貢献したことにより、尾崎孝好議員、川畑勝弘議員が表彰され、今定例会において表彰状が伝達されました。

このたび、全国・埼玉県の各市議会議員会において、長年にわたって地方自治の発展に寄与・貢献したことにより、尾崎孝好議員、川畑勝弘議員が表彰され、今定例会において表彰状が伝達されました。

このたび、全国・埼玉県の各市議会議員会において、長年にわたって地方自治の発展に寄与・貢献したことにより、尾崎孝好議員、川畑勝弘議員が表彰され、今定例会において表彰状が伝達されました。

このたび、全国・埼玉県の各市議会議員会において、長年にわたって地方自治の発展に寄与・貢献したことにより、尾崎孝好議員、川畑勝弘議員が表彰され、今定例会において表彰状が伝達されました。